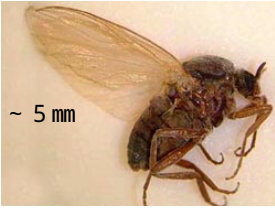


保健だより

2011

4月 号

体長3 ~ 5 mm



ブヨに注意！！

(フト)

この春、すでに犠牲者が・・・

自然がいっぱいのびわスポですが、自然がいっぱいのあまりこの時期になると必ずブヨに刺され（実際は刺されるのではなく囓る）痒いだけでなく、かなり赤く腫れ上がり、痛みが強くて保健センターにやってくる学生がたくさんいます。

ひどい場合には、リンパ管炎やリンパ節炎を併発し、熱が出たりするケースもあります。もともとアレルギーがある人は要注意です。

刺されると・・・

- 1、 蚊と違って、その時はあんまり痒くないようですが、次の日あたりから刺された周辺が赤く腫れてきます。
- 2、 患部が熱を持ち、しこりができます。痒みと痛みが1週間ほど続きます。まれにはもっと長引き、後がいつまでも残ったりします。

対策・・・

- 1、 防御するしかありません。
短パンはやめ、しっかりした生地のズボンや靴下でガードします。その上からでも刺されることがありますが・・・。
- 2、 虫除けスプレーを使う。
あんまり効果はないようですが、しないよりはずっといいです。今は持続時間の長いスプレーも出ています。ブヨにも効くと宣伝しているものもあります。
- 3、 蚊と同じで朝夕に出没するので、特にこの時間帯に気をつけるようにする。

刺されてしまったら・・・

- 1、 患部を冷やす。
 - 2、 軟膏を塗る。（市販薬のムヒ EXはセンターにあります。）
 - 3、 症状が激しいときは病院に行き、内服薬・塗り薬を処方してもらう。
- * 内科の病気に関しては、本来学園の安全会（保険給付）は該当しませんが、びわスポのブヨに関してのみ給付してもらえるようになっていきますので、病院を受診したら領収書を持って保健センターで手続きをして下さい。